



2025年5月13日

各 位

会 社 名 シンフォニアテクノロジー株式会社
代 表 者 代表取締役社長 平野 新一
(コード番号 6507 東証プライム)
問 合 せ 先 総務人事部 総務秘書グループ長
谷 本 泰 弘
(TEL 03-5473-1800)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは2025年度を初年度とする3ヵ年のグループ中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

記

I. 計画の名称『SINFONIA NEXT DREAM』

II. 中期経営計画基本方針

シンフォニアテクノロジーのビジネスモデルの基本となる「技術オリエンテッド」(技術開発力・対応力でお客様満足度を高める)による事業拡大を進めます。

持続的な需要が見込まれる半導体関連市場での領域拡大および防衛力整備計画に伴う航空宇宙事業のキャパシティ拡充を事業拡大の牽引役とし、コア技術である「モーター/モータードライブ・パワーエレクトロニクス」技術の強化を進めることで製品構成・事業ポートフォリオの変革を進めてまいります。

① 半導体関連分野・航空宇宙分野への注力

世の中のあらゆる電化製品に欠かせない半導体市場は今後も更なる進化・拡大が予測されており、当社の強みである精密搬送技術を活かし、クリーン搬送システム・モーション機器セグメントの事業領域を広げます。

防衛力強化・宇宙産業の成長促進が追い風となっている航空宇宙事業では、キャパシティを倍増するとともに、技術の対応領域を広げることで事業規模を引き上げます。

② 技術開発力/対応力強化による事業領域拡大

当社ビジネスモデルの基本となる技術開発力/対応力で顧客満足度向上(=技術オリエンテッド)の更なる強化を目指し、技術者の大幅増強、教育プログラムの拡充、M&Aを含む外部との協業を進め、開発のスピードアップ・対応領域の拡大を図ります。

③ 事業拡大のための積極的な投資と業務効率化

当社の事業規模拡大と社会課題となっている人手不足に対応したものづくり体制として、大幅なキャパシティ増強および自動化・デジタル化投資を進めます。また、技術開発体制の強化に向けては技術開発センターの設立等を行い、サステナブルな企業成長の礎を構築してまいります。

④ 組織・文化の改革(長期目標として前中期から継続)

会社および個人の成長に向けてチャレンジできる人・チャレンジする人を支える企業への変革を実現するため、中長期な成長を視野に、人材確保・人材教育・評価制度の充実等の人的投資、事業環境に柔軟に対応できる組織改革を行ってまいります。

Ⅲ. 中期経営計画目標

(1) 数値目標

| | 2024年度実績 | 2027年度目標 |
|-----------|----------|----------|
| 売 上 高 | 1,192億円 | 1,600億円 |
| 営 業 利 益 率 | 13.2% | 14% |
| R O E | 15.7% | 15% |

(2) 株主還元に関する基本方針

安定的な配当を行うことを前提に配当性向 30%を目安に配当金額を決定してまいります。

(3) キャッシュアロケーション (FY25～FY27 3カ年累計)

2025年度から2027年度において、営業キャッシュフロー及び資産の圧縮・有効活用（政策保有株の縮減含）による620億円を原資とし、2030年に向けての拡大投資320億円、事業運営の効率化と安定化確保に向けての更新・自動化投資等180億円を実施してまいります。また、株主還元額は120億円を想定しております。

以 上